

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 会計方針
「公益法人会計基準」(平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会)を採用しています。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法を採用しています。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
無形固定資産 定額法を採用しています。
- (4) 引当金の計上基準
貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、破産更生債権等については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
商標権	259,000	254,683	4,317
合 計	259,000	254,683	4,317